



わ だ ち

wa da chi

No. 109

平成18年9月号



(▲ 2006年8月26日 JR 越美北線 美山駅 撮影 森家和治)

明日へ走れ 越美北線!

福井豪雨災害により路線が寸断された状態が続く JR 越美北線では、復旧工事の早期完成を祈り、今夏から車両にヘッドマークが取り付けられています。

福井支部 ホームページアドレス

URL http://www.geocities.jp/railfan_fukui/

福井鉄道鯖浦線（9月10日・廃線跡巡り）に関して

<鯖浦線の歴史>

大正 12 (1923) 年 6 月	鯖浦電気鉄道 (株) 創立
大正 15 (1926) 年 10 月	東鯖江～佐々生間 (9.4Km) 開通
昭和 3 (1928) 年 11 月	佐々生～織田間 (9.4Km) 開通
昭和 4 (1929) 年 4 月	鯖江～東鯖江間 (0.4Km) 開通 [国鉄と連結]
昭和 20 (1945) 年 8 月	福武電気鉄道 (株) と合併、福井鉄道 (株) となる
昭和 34 (1959) 年 7 月	福武線・鯖浦線の連絡線を新設 福武線水落駅、福井寄りへ移転
昭和 37 (1962) 年 1 月	鯖江～水落間 (2.4Km) 廃止
昭和 47 (1972) 年 10 月	西田中～織田間 (11.8Km) 廃止
昭和 48 (1973) 年 9 月	水落～西田中間 (5.3Km) 廃止

鯖浦線は鯖江と越前海岸の四ヶ瀬を連絡することを目的に建設されたが、昭和初期の恐慌やその後の自動車の発達により、織田より西には延びることはなかった。貨物輸送の割合も高く沿線の産業発展に大きく貢献したが、今から 33 年前に廃線となってしまった。廃線跡の一部はサイクリングロードとして利用され、駅のホーム跡や鉄橋跡などもかなり残っている。下は榎津～陶の谷間の写真（福井支部制作絵ハガキ『福井を駆け抜けた電車たち』より）であるが、左側の杉の木（神木）は、現在も道路の真ん中に残っている。

